

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

大正九年五月十二日^{可決}會議議案

秘

鐵道省官制

參照 添附

勅令第 號

鐵道省官制

第一條 鐵道大臣ハ國有鐵道及其ノ附
帶ノ業務ヲ管理シ地方鐵道及軌道ヲ
監督ス

鐵道大臣ハ南滿洲鐵道株式會社ノ鐵
道及航路ニ關スル業務ヲ監督ス

第二條 大臣官房ニ於テハ通則ニ掲ク
ルモノノ外職負ノ養成保健鐵道衛生
ニ關スル事務及鐵道業務ニ關スル研
究ヲ掌ル

第三條 鐵道省專任參事官ハ三人專任
書記官ハ十七人ヲ以テ定負トス

第四條 鐵道省ニ左ノ六局ヲ置ク

監督局

運輸局

建設局

工務局

工作局

經理局

第五條 監督局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌

ル

一 地方鐵道ノ免許及軌道ノ特許ニ
關スル事項

二 地方鐵道及軌道ノ監督ニ關スル
事項

三 地方鐵道ノ補助ニ關スル事項

四 南滿洲鐵道株式會社ノ鐵道及航

路ノ監督ニ關スル事項

第六條 運輸局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌

ル

一 國有鐵道ノ運輸及其ノ附帶ノ業
務ニ關スル事項

二 國有鐵道ト他ノ鐵道軌道及航路
トノ聯絡運輸ニ關スル事項

第七條 建設局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌

ル

一 新設線路ノ調査計劃ニ關スル事項

二 新設ノ線路及建造物ノ工事ニ關スル事項

第八條 工務局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌

ル

一 土地、線路及建造物ノ保存及管理ニ關スル事項

二 線路及建造物ノ改良ニ關スル事項

第九條 工作局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌

ル

一 車輛ノ製作、保存及改良ニ關スル
事項

二 工場作業ニ關スル事項

三 電力設備ノ新設、保存及改良ニ關
スル事項

四 電力ノ發生及配給ニ關スル事項

第十條 經理局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌

ル

一 本省所管ノ經費及諸收入ノ豫算
決算並會計ニ關スル事項

二 會計ノ監査ニ關スル事項

三 本省所管ノ官有財産及物品ニ關
スル事項

第十一條 鐵道省ニ技監一人ヲ置ク勅

任トス技術ヲ統理ス

第十二條 鐵道省ニ專任事務官三十一

人ヲ置ク奏任トス上官ノ命ヲ承ケ事

務ヲ分掌ス

第十三條 鐵道省ニ專任技師百五十一

人ヲ置ク奏任トス但シ内五人ヲ勅任

ト為スコトヲ得

技師ハ上官ノ命ヲ承ケ技術ヲ掌ル

第十四條 鐵道省專任屬ハ七百二十六

人ヲ以テ定員トス

第十五條 鐵道省ニ專任技手六百八十

五人ヲ置ク判任トス上官ノ指揮ヲ承

ケ技術ニ従事ス

第十六條 鐵道大臣ハ鐵道ノ建設改良

又ハ工作ニ關スル事務ヲ取扱フ為必
要アリト認ムルトキハ地方ニ事務所
ヲ設クルコトヲ得

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

鐵道院官制及大正二年勅令第七十五號
ハ之ヲ廢止ス

別ニ定ムルモノヲ除クノ外他ノ勅令中
鐵道院トアルハ鐵道省鐵道院總裁トアル
ルハ鐵道大臣トス

○鐵道院官制

勅令第四百九十六號

第一條 鐵道院ハ内閣總理大臣ニ隸シ帝國鐵道及附帶ノ業務ヲ管理シ私設鐵道輕便鐵道及軌道ヲ監督ス

第二條 鐵道院ニ左ノ職負ヲ置ク

總裁

副總裁

技監

理事

參事

秘書

副参事

参事補

技師

書記

技手

鐵道手

第三條 總裁ハ親任トス内閣總理大臣ノ監督

ヲ承ケ一切ノ院務ヲ總理ス

第四條 總裁ハ所部ノ官吏ヲ指揮監督ニ奏任

官ノ進退ハ内閣總理大臣ニ具狀シ判任官以下ノ進退ハ之ヲ行フ

第五條 鐵道院ニ總裁官房及左ノ六局ヲ置ク

監督局

運輸局

建設局

工務局

工作局

經理局

總裁官房各局事務ノ各掌ハ總裁ノ稟申ニ依

リ内閣總理大臣之ヲ定ム

第六條 鐵道院ノ事務ヲ分掌セシムル爲地方
ニ六箇所ノ管理局ヲ置ク其ノ名稱、位置及管
理區域ハ總裁ノ稟申ニ依リ内閣總理大臣之
ヲ定ム

第七條 總裁ハ前二條ニ掲クルモノノ外鐵道
院ノ事務ヲ取扱フ爲必要ナリト認ムルトキ
ハ地方ニ事務所ヲ設クルコトヲ得

第八條 總裁ハ必要ニ應ニ鐵道院ニ顧問ヲ置
クコトヲ得

顧問ハ鐵道院ノ事務ニ關シ總裁ノ諮詢ニ應
レテ意見ヲ開陳ス

第九條 副總裁ハ勅任トス總裁ヲ補佐シ總裁
ノ事故アルトキ其ノ職務ヲ代理ス

第十條 技監ハ勅任トス技術ニ關スル事務ヲ
掌理ス

第十一條 總裁ハ技監ヲシテ部局ノ事務ヲ掌
理セシムルコトヲ得

第十二條 理事ハ勅任トス上官ノ命ヲ承ケ部
局ノ事務ヲ掌理ス

第十三條 参事、副参事、参事補ハ奏任トス官房
又ハ部局ニ公属シ上官ノ指揮ヲ承ケ各部局
ノ事務ヲ掌ル

第十四條 秘書ハ奏任トス總裁ノ命ヲ承ケ機
密ニ關スル事務ヲ掌ル

第十五條 技師ハ上官ノ指揮ヲ承ケ技術ヲ掌
ル

第十六條 書記ハ判任トス上官ノ指揮ヲ承ケ
庶務ニ従事ス

事ス

第十七條 二 鐵道手ハ判任ノ待遇トス上官
ノ指揮ヲ承ケ事務又ハ技術ニ従事ス

第十八條 局長及管理局長ハ理事ヲ以テ之ニ
充ツ但シ建設局長、工務局長、工作局長及管理
局長ハ技監又ハ技師ヲ以テ之ニ充ツルコト
ヲ得

○大正二年勅令第七十五號
鐵道院職員の定員ハ左ノ通トス

總裁

一人

副總裁

一人

技監

一人

理事

專任十一人

參事

專任五十二人

祕書

專任一人

副參事

專任六十七人

參事補

專任六十二人

技師

專任四百十二人 内七人ヲ勅任ト
為スコトヲ得

書記

專任七千八百八十七人

技手

專任三千五百三十八人

鐵道手

鐵道手ノ定員ハ鐵道院總裁之ヲ定ム

○明治四十一年勅令第百七十九號南滿洲

鐵道株式會社ニ關スル事務主管ノ件中

改正勅令案 (墨書現行法朱書改正案)

勅令第 號

明治四十一年勅令第百七十九號中左ノ通改正

南滿洲鐵道株式會社ニ關スル事項ハ内閣總理
大臣ノ管理ニ屬セシム但シ同會社ノ鐵道及航
路ニ關スル業務ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

○拓殖局官制中改正勅令案

(墨書ハ現行法朱書ハ改正案)

勅令第 號

第一條 拓殖局ハ内閣總理大臣ノ管理ニ屬シ

朝鮮、臺灣、樺太及関東州ニ関スル事務並南滿洲鐵道株式會社ニ関スル事務ヲ掌ル但シ外交並南滿洲鐵道株式會社ノ鐵道及航路ニ関スル事務ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

○南滿洲鐵道株式會社ノ鐵道及航路ニ關
スル業務ノ監督ニ関スル件勅令案

勅令第 號

南滿洲鐵道株式會社ノ鐵道及航路ニ關スル業
務ニ付テハ閣東長官ハ鐵道大臣ノ監督ヲ承ク

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

○明治四十一年勅令第二百六十六號ニ
省以上交渉ノ事項ニ關スル件中改正
勅令第
(墨書ハ現行法朱書ハ改正案)

勅令第 號

明治四十一年勅令第二百六十六號中左ノ通改

並ニ

第一條 軌道條例ニ依リ内務大臣ノ特許ヲ受
ケ一般運輸ノ業ヲ營マムトスル者ハ内閣總
理大臣鐵道大臣ノ許可ヲ受クヘシ

附則

本令は公布の日より之ヲ施行ス

大正九年五月十二日

修正決意

逓信省官制及鐵道省官制施行ノ際ニ於テ
逓信省及鐵道省各官制ノ施行ニ關スル
事項ニ付テハ

逓信省官制
鐵道省官制
逓信省及鐵道省各官制ノ施行ニ關スル
事項ニ付テハ
逓信省及鐵道省各官制ノ施行ニ關スル
事項ニ付テハ